



平成24年3月7日

各 位

上場会社名 株式会社 ヒマラヤ
代表者 代表取締役社長 野水 優治
(コード番号 7514)
問合せ先責任者 常務取締役 井上 卓郎
(TEL 058-271-6622)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年9月29日に「平成23年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」として公表いたしました平成24年8月期(平成23年9月1日～平成24年8月31日)の第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,600	970	945	510	42.55
今回修正予想(B)	29,900	840	810	340	27.91
増減額(B-A)	300	△130	△135	△170	
増減率(%)	1.0	△13.4	△14.3	△33.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年8月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成24年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,500	2,358	2,300	1,250	104.30
今回修正予想(B)	61,600	1,720	1,710	755	61.63
増減額(B-A)	1,100	△638	△590	△495	
増減率(%)	1.8	△27.1	△25.7	△39.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年8月期)	—	—	—	—	—

平成24年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,600	1,000	565	47.14
今回修正予想(B)	25,800	840	380	31.20
増減額(B-A)	200	△160	△185	
増減率(%)	0.8	△16.0	△32.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年8月期第2四半期)	24,203	1,276	384	32.10

平成24年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,000	2,315	1,300	108.47
今回修正予想(B)	53,000	1,735	790	64.48
増減額(B-A)	1,000	△580	510	
増減率(%)	1.9	△25.1	39.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年8月期)	49,611	2,274	769	64.20

修正の理由

(1) 連結業績予想

個別業績予想の修正理由に記載のとおり通期での出店店舗数が増加することに加え、株式会社ビーアンドディーとの業

務統合に関し同社とのシナジー効果を早期にかつ最大限に発揮する為には、業務統合計画を前倒しすることが必要と判断し、平成25年8月期以降に計画していた各種情報システムの統合や物流体制の刷新などをこの第4四半期までに完了する計画としたことから、設備投資および人件費が増加することとなりました。これにより第2四半期累計期間の連結売上高は 300百万円増加し29,900百万円、連結営業利益は130百万円減少し840百万円、連結経常利益は135百万円減少し810百万円、四半期純利益は170百万円減少し340百万円となる見込みであり、通期では連結売上高は1,100百万円増加し61,600百万円、連結営業利益は638百万円減少し1,720百万円、連結経常利益は590百万円減少し1,710百万円、当期純利益は495百万円減少し755百万円となる見込みです。

(2)個別業績予想

新規出店店舗を第2四半期累計期間に1店舗、第3四半期以降に5店舗の追加出店を行い、通期で当初計画7店舗に対して13店舗の出店となることから、売上高が増加するものの新規出店にともなう販管費が増加いたします。また、連結業績予想の修正理由に記載のとおり、株式会社ビーアンドディーとの業務統合計画の前倒しにより販管費が増加すること、法人税の税率変更に伴う繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額が増加したことなどから、第2四半期累計期間の売上高は200百万円増加し25,800百万円、経常利益は160百万円減少し840百万円、四半期純利益は185百万円減少し380百万円となる見込みであり、通期では売上高は1,000百万円増加し53,000百万円、経常利益は580百万円減少し1,735百万円、当期純利益は510百万円減少し790百万円となる見込みです。

※上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上